

原料費調整制度に基づく 2022 年 9 月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2022年4月から2022年6月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
3ヵ月の平均原料価格					反映		
					反映		
						反映	
							反映

○2022年9月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1 か月のご使用量	基本料金 (1 か月あたり)	調整単位料金(1 m ³ あたり)	
			2022年8月検針分	2022年9月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	233.47 円	237.60 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	224.00 円	228.13 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	214.68 円	218.81 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2022 年 4 月から 2022 年 6 月の LNG 輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	101,840 円/トン(10 円未満四捨五入)
2022 年 4 月から 2022 年 6 月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	109,590 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 101,840 円/トン×0.9711 + 109,590 円/トン×0.0460	103,940 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	103,940 円 － 54,690 円＝ <u>49,200 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m ³ あたりの価格変動額	0.075 円
2022年9月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	49,200 円×0.075 円÷100×1.10＝ <u>40.59 円</u> (税込) (小数点第 3 位切り捨て)
2022年8月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	36.46 円(税込)
(9月分)対(8月分)増減(1 m ³ あたり)	<u>+4.13 円</u> (税込)

2022 年 9 月分の単位料金を 1 m³あたり +40.59 円(税込) 調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1 か月のご使用量	2022年8月分料金	2022年9月分料金	影響額
20m ³	5,371円	5,453円	+82円